

2027年3月期 月次速報

※本資料の数値は、POS売上・受注等に基づく速報値です。実際の決算数値とは異なりますのでご了承ください。

1. 月次前年比

	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期計	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期計	累計	
デンキセグメント	109.6	130.4		120.3					120.3											120.3
住建セグメント	112.5	116.1		114.3					114.3											114.3
金融セグメント	102.5	111.1		106.7					106.7											106.7
環境セグメント	95.3	97.0		96.2					96.2											96.2

※以下、速報値を使用しており、決算数値とは異なります。

- ・デンキセグメント：POS売上高
- ・住建セグメント：受注・売上高（※住宅販売等は受注高、その他の住設機器販売・施工等は売上高を合算した数値です。）
- ・金融セグメント：売上高
- ・環境セグメント：売上高

2. 概況

- ・デンキセグメント：5月度は、前年と比べ日曜日と祝日が1日ずつ多い暦の影響がありました。テレビ等の主要家電が前年を大きく上回る実績となったほか、リフォームや家具・インテリア等の非家電商品も前年比118%と好調に推移しました。当社は非家電商品や情報家電の売上構成比が高いため、同業他社と比べて、季節家電の伸長による全体売上への増収効果は小さくなる傾向にあります。当月において、エアコンの売上は前年比2倍以上と大きく伸長し、全体の実績を牽引いたしました。売場面積に関しては、新店オープン・S&B等により着実に伸長しています。（4-5月累計実績：出店数3（前期5）、売場面積増減 +3,765㎡（前期 +18,062㎡））前期からの店舗開発・改革の推進に伴うLABI仙台・LABI名古屋等の大型店を含む退店の影響により、5月度は売上高に対して約1.5%程度の減少影響が生じました。（2025.5月～2026.4月末までのヤマダデンキの退店数：41店舗）
- ・住建セグメント：販売施策を継続する中、住建セグメント全体として堅調に推移し、前月に引き続き、前期を大きく上回る結果となりました。
- ・金融セグメント：各種保険・保証商品の契約数が好調に推移し、前期を大きく上回る結果となりました。
- ・環境セグメント：環境事業及びリユース事業は堅調に推移しましたが、先月に引き続き、PC製造事業において、前期第4四半期頃に発生したメモリー等の価格高騰に伴う駆け込み需要の反動減があり、前期を下回る結果となりました。

3. 直営の店舗数推移及び売場面積

今期実績（前年）	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期計	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期計	累計	
新店	3 (4)	0 (1)		3 (5)					3 (5)											3 (5)
退店	1 (1)	0 (1)		1 (2)					1 (2)											1 (2)
改装	1 (0)	4 (1)		5 (1)					5 (1)											5 (1)
店舗数	930	930		930					930											930
売場面積 (㎡)	2,926,754	2,926,754		2,926,754					2,926,754											2,926,754
面積増減 (㎡) (前年同月対比)	43,701	35,874		35,874					35,874											35,874
面積増減 (%) (前年同月対比)	101.5%	101.2%		101.2%					101.2%											101.2%

面積増減（前年度末対比）

今期実績 (㎡ / %)	3,765 (100.1)	3,765 (100.1)		3,765 (100.1)					3,765 (100.1)											3,765 (100.1)
前期実績 (㎡ / %)	10,235 (100.4)	18,062 (100.6)		18,062 (100.6)					18,062 (100.6)											18,062 (100.6)

※店舗数及び売場面積は、いずれも月末時点の数値です。

※売場面積は、新店のほか店舗改装等により変動する場合があります。

※退店の増加は、LIFE SELECTをコア店舗としたS&Bによる退店です。売場面積増に向けた店舗開発は計画通り進捗しております。

※改装は、業態変更を伴う店舗改装等実績の数値です。